

第3次生駒市教育大綱 アクションプラン案 ＜令和6年度＞

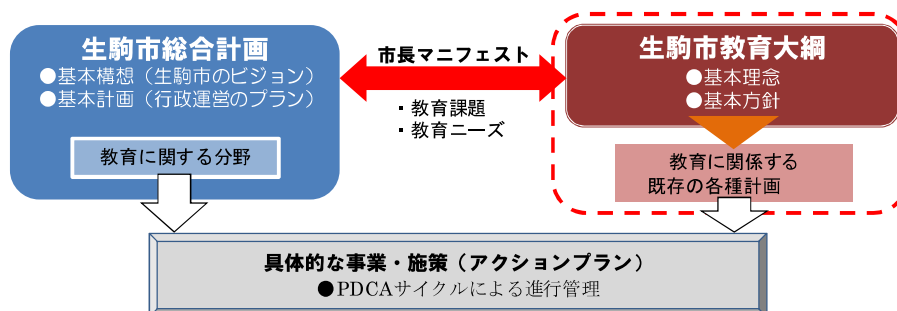


生駒市教育委員会

第3次生駒市教育大綱アクションプランとは

生駒市では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条の3の規定に基づき、市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱である「第3次生駒市教育大綱」を定め、本大綱に基づく事業・施策を進めています。

第3次生駒市教育大綱で定めた”基本理念”と”基本方針”に基づく施策・事業や、第6次生駒市総合計画第2期基本計画及び既存の計画における教育分野に関する事業等を整理し、この4年間で特に重点的に取り組むべき事業を定めたものを『アクションプラン』とし、各年度の具体的な事業・取組内容と目標を定めています。



教育大綱の位置付けと期間

生駒市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱（以下「教育大綱」といいます。）は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条の3の規定に基づき、総合教育会議での協議を経て市長が策定するもので、本市の教育行政の根本となる方針と位置付けるものです。

前大綱を策定した令和2年6月から4年が経過し、推進期間が満了を迎えることから、社会情勢等の変化や新たな教育課題に対応していくため、基本理念、基本方針等において改定を行うものです。本大綱は、策定の日から4年間をもって改定の区切りとしますが、随時見直しの機会を確保します。

第3次生駒市教育大綱アクションプランの進行管理

生駒市教育大綱については、4年に1回の改定としていますが、毎年度策定するアクションプランについては、実行と改善を絶えず繰り返し、実効性を担保したシステムとします。また、教育大綱策定の趣旨を広く周知する機会を設定するとともに、基本理念や基本方針に込めた想いを、よりそれぞれの事業に反映できるようにアクションプランをはじめとした取組を進めていきます。

なお、外部評価については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理執行状況について、学識経験者による点検・評価を行うこととなっており、これを活用して行うものとします。

第3次生駒市教育大綱体系図・目次

基本理念 自分らしく「遊ぼう」「学ぼう」「生きよう」みんなでいこまを楽しもう 頁

基本方針1 主体的に楽しく学ぶ人であるために

1 あらゆる世代の主体的な学びの推進 1

- ・小学校高学年教科担任制推進事業 ・読書活動・学校図書館の充実 ・生駒子どもチャレンジ補助事業
- ・部活動支援事業 ・キャリア教育推進事業 ・「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を目指す授業改善の支援
- ・教育・保育の質の向上 ・保幼小接続推進事業 ・学びと活躍推進事業 ・高齢者教育推進事業
- ・(仮称)「サイエンス探求教室」の実施 ・ビジネス支援事業 ・地域スポーツ推進事業

2 多様性を認識・尊重し行動できる態度の養成 9

- ・自殺対策推進事業 ・デジタルシティズンシップ教育の推進 ・いじめ防止等の施策推進 ・特別支援教育の充実
- ・不登校支援推進 ・校内サポートルーム事業 ・自校式通級指導教室推進事業 ・スクールカウンセラー配置の拡充
- ・スクールソーシャルワーカー配置の拡充 ・多様性を認め合う場の提供 ・図書館読書バリアフリー事業

基本方針2 学びを通してつながり合える地域であるために

1 学びをきっかけとした市民同士の交流や新たな活躍の機会づくり 14

- ・いこま教育フォーラム ・幅広い世代への学ぶ機会の提供と地域の人材活用 ・学びと活躍推進事業(再掲)
- ・高齢者教育推進事業(再掲) ・歴史・伝統文化の学びの場の提供と発信 ・「音楽のまち生駒」推進事業
- ・市民との連携や「協創」のもと、まちづくりの拠点となる図書館づくり ・地域スポーツ推進事業(再掲)
- ・新たな地域クラブ活動推進事業

2 市民同士がゆるやかにつながり、学び、支え合える基盤づくり 20

- ・放課後子ども教室の運営 ・コミュニティ・スクールの推進 ・幼稚園コミュニティ・スクールの充実
- ・高齢者の学びを「行動」につなげられる仕組みづくり ・家庭・学校・地域が連携した家庭教育の支援
- ・「人を通して人を知る」「本を通して人を知る」をキャッチフレーズとするビブリオバトル全国大会の開催
- ・子ども読書活動における家庭・地域・学校の連携 ・総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業

基本方針3 多様な学びを支える環境づくりのために

1 「楽しい学校園づくり」のための学校園運営体制の整備 24

- ・教職員のウェルビーイングを実現する働き方改革 ・学校屋内運動場空調設備整備事業
- ・認定教育者資格取得支援事業 ・先進校視察支援事業 ・講師不足対策
- ・「教頭の業務の再定義」を核とした学校の業務改善と教師の働き方改革施策
- ・高齢者の学びを「行動」につなげられる仕組みづくり(再掲)
- ・家庭・学校・地域が連携した家庭教育の支援(再掲)

2 こどもたちの新たな学びを創出する環境整備 29

- ・小中学校施設の計画的な大規模改修事業 ・生駒南小学校・中学校整備事業 ・学校給食センター整備改修工事
- ・これからの時代の学校図書館のあり方創造事業 ・教育系ネットワーク更新 ・待機児童解消に向けた取組
- ・市立保育所の老朽化施設の更新 ・宍分幼稚園のこども園化 ・学童保育の充実

3 全ての市民が安心して学び成長できるための環境整備 34

- ・保育料の段階的な無償化 ・困難を抱える子ども・若者に対する支援の充実
- ・図書館リニューアル事業 ・「生駒市史」編さん事業 ・市史編さん収集資料活用事業「いこま歴史アーカイブ」
- ・生涯学習施設整備事業 ・やまびこホール廃止関連事業 ・体育施設整備事業

基本方針 1 主体的に楽しく学ぶ人であるために

1 あらゆる世代の主体的な学びの推進

子どもたち一人ひとりが、自分のペースで自分に合った学び方を選択し、必要に応じて必要な人と共に学び合えるような授業づくりを推進します。また、様々な個性や特性を持った全ての子どもたちが孤立感を覚えることなく、安心して個別最適な学びに向かえるよう、学級ではもちろん、時に学年を超えて学び合えるような心理的安全性の高い学校づくりを推進します。

日々の授業において探究的な学びを充実し、自分なりの問いを立て、自分なりの仕方、自分なりの答えにたどり着く、子どもたちの自己決定を尊重します。その際、大学・企業・地域団体等の多様な担い手と協働しながら新しいものを創造していく力を育みます。




社会を大きく変えうる技術革新が急速に起こっている社会背景を踏まえ、学校教育においては、各教科の知識や考え方を教科の枠にとらわれず横断的に学習する取組を推進します。




保護者のニーズや社会の変化も踏まえながら、「遊び」を通して創造的な「学び」につなぐ就学前教育の充実や、一人ひとりに寄り添った保育の充実に取り組みます。また、幼稚園・保育所・こども園・小学校がつながって、幼児期の教育から小学校教育への円滑な接続を目指します。




「得意」や「好き」な分野で様々な学びができる機会を充実し、人生やキャリアを意識しながら不確実性の時代においても自分らしく生き抜く力を育てます。




デジタル・ネイティブ世代である子どもたちはもちろん、あらゆる世代の市民一人ひとりがAIを含むデジタル技術について学び、責任ある市民として積極活用しながら社会参画するための能力習得を支援します。また、AIそのものの基本原理や個人・社会への影響について学ぶことも推進します。




[具体的な事業・取組内容と目標]




事業名	小学校高学年教科担任制推進事業			
事業の概要	<p>令和 4 年度から文部科学省は、各教科の系統性を踏まえながら、専門性の高い教科指導を行うことや、学校の働き方改革を進めることを目的として、小学校高学年における教科担任制を推進している。市内小学校においても県からの専科加配を申請し、高学年における教科担任制の導入に取り組んでいるところである。</p> <p>小学校では、県の専科加配を申請しているが、全ての学校に配置されているわけではない。学年全体で担任も含め、教科担任制を編成することにより、担任一人で学級の問題を抱え込まず、多くの教師の目で児童一人一人の学びを支えていきたいと考える。</p>			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・週 4 日 3 人 ・週 5 日 4 人			
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	教育総務課・教育指導課			




事業名	読書活動・学校図書館の充実			
事業の概要	現在、小中学校すべてに学校司書を配置しており、一定の効果が得られているが、さらに読書を通じて豊かな人間性を育むため、学校司書の配置を拡充する。			
目標名/現状値	学校司書配置日数 市内中学生ビブリオバトル開催数		週 3 日(令和5年度) 1 回(令和5年度)	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・学校司書を全小中学校に配置 ・ビブリオバトル市内中学生大会の実施			
目標値/実績値	3 日/ 1 回/	3 日/ 1 回/	3 日/ 1 回/	3 日/ 1 回/
担当課	教育指導課			




事業名	生駒こどもチャレンジ補助事業			
事業の概要	学校の各種コンテスト等に挑戦するために必要となる経費等を補助する制度を創設し、児童生徒の創造性を培い、達成感を味わうとともに、自己肯定感を高める。			
目標名/現状値	実施学校数		2 校(令和5年度)	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・生駒こどもチャレンジ補助事業の継続実施			
目標値/実績値	2 校/	2 校/	2 校/	2 校/
担当課	教育指導課			




事業名	部活動支援事業			
事業の概要	中学校において、専門的な技術指導力を備えた指導者が不在の部に対し、地域の適切な人材を外部指導者として派遣し、部顧問と協力して指導・助言を行うことにより、部活動を充実させる。			
目標名/現状値	部活動指導員配置時間数		2784時間(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・中学校に外部指導者を配置		 ・休日の地域移行完了	 ・平日のために縮小継続
目標値/実績値	/	/	/	/
担当課	教育指導課			




事業名	キャリア教育推進事業			
事業の概要	あこがれいこまびと講演事業、学校創造推進事業、キャリア教育プランナーとの連携事業による、地域出身の文化人、スポーツ関係者、事業者等、社会で活躍されている方との講演等を通して、児童生徒が郷土愛を持ち、自分の夢に向かって生き生きと活動し、自己有用感を持って将来社会で活躍できる人材を育成する。			
目標名/現状値	キャリア教育プランナーとの連携事業数		24回(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・あこがれいこまびと講演事業、学校教育創造推進事業、キャリア教育プランナーとの連携事業の実施 ・取組のカリキュラム化			
目標値/実績値	20回/	20回/	20回/	20回/
担当課	教育指導課・教育政策室			

事業名	「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を目指す授業改善の支援			
事業の概要	「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を目指す授業改善の支援として、希望する教職員を対象に、継続的な伴走型研修や助言を受けられる機会を提供する。また、オンラインプラットフォーム上で、学校間を越えて、教職員同士が学び合える場を提供する。			
目標名/現状値	伴走型研修参加人数		0人	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を目指す授業改善のための伴走型研修の実施			
目標値/実績値	20人/	30人/	40人/	50人/
担当課	教育指導課・教育政策室			




事業名	教育・保育の質の向上			
事業の概要	全国的に報告されている保育施設内での不適切な保育の事例を受け、あらためて子どもの権利について考え、子どもの人権を大切にされた保育のあり方を再確認するために公私立職員研修を実施する。			
目標名/現状値	研修開催数		1回(令和5年度)	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・不適切保育防止に向けた研修開催			
目標値/実績値	1回/	1回/	2回/	2回/
担当課	幼保こども園課			








事業名	保幼小接続推進事業			
事業の概要	市内公私立幼稚園・保育所・こども園・公立小学校が連携し、滑らかな接続に向け、取組を推進する。 幼児と児童、職員同士の交流、参観や研修を通して、互いの教育を理解する。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・接続カリキュラムを見直し、活用する。			
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	幼保こども園課・教育指導課			

事業名	学びと活躍推進事業			
事業の概要	主に働き盛り世代を対象に、人生の選択肢を増やし、ウェルビーイング(身体的・精神的・社会的に良好な状態)に生きるための知恵・スキル・つながり等を育む学びの場「ischool」を展開する。			
目標名/現状値	アンケートで「今後の暮らしで活かしたいことがあった」と回答した人の割合		70%(令和4年度)	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・市民協働や他課との連携による講座の開催 ・学びのポータルサイトの運用			
目標値/実績値	70%/	70%/	70%/	70%/
担当課	生涯学習課			

事業名	高齢者教育推進事業			
事業の概要	<p>人生100年時代にあって、第2・第3の人生をより充実して過ごせるよう、学びと交流の場を通して地域活動への参加等シニアの力をまちづくりにつなげるとともに、安心して心豊かなセカンドライフを支援する取組を進める。</p> <p>▶ いこま寿大学の運営 62歳以上の市民を対象に、様々な学習活動を通して「健康づくり」「生きがいがづくり」「仲間づくり」をしながら、「まちづくり」でも活躍できることを目指して学ぶ。</p> <p>▶ セカンドライフ充実支援 講演を通して豊かなセカンドライフのための意識づけを行うとともに、個別のテーマによる実践講座により具体的なプラン作成や行動につなげる。</p>			
目標名/現状値	セカンドライフ充実支援講座の受講者数(累計)		300人(令和5年度見込値)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・いこま寿大学の運営 ・セカンドライフ講演会 ・セカンドライフ実践講座 			
目標値/実績値	600人/	900人/	1,200人/	1,500人/
担当課	生涯学習課			

事業名	(仮称)「サイエンス探究教室」の実施			
事業の概要	<p>子どもたちが個々の多様な能力や興味関心をもとに「自分で考え、調べ、実践する」力を伸ばせるような機会として、奈良先端大や奈良高専など高等教育機関と連携しながら、市内の中学生を対象とした科学(サイエンス)に関する「探究型」の連続講座を開催する。</p>			
目標名/現状値	教室の参加者数		-	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮)サイエンス探究教室の開催(3テーマ×3回/テーマ=計9回) 			
目標値/実績値	135人/	/	/	/
担当課	生涯学習課			

事業名	ビジネス支援事業			
事業の概要	ビジネスに役立つ知識を学ぶ場として連続講座を開催し、様々な仕事に携わる市民が集い情報交換し交流することにより、新しいネットワークを作り出す。 多様な参加者が興味を持つビジネスに関するテーマとして「論語」のほか、ビジネスや本、歴史等に関する講座を開催し、語り合う場を設ける。			
目標名/現状値	参加者数		-	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・働く世代が興味を持つテーマを中心に連続講座を9回開催			
目標値/実績値	20人/	20人/	20人/	20人/
担当課	図書館			

事業名	地域スポーツ推進事業			
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの市民が参加しやすいスポーツイベントとして「いこまスポーツの日」を開催し、スポーツを始めるきっかけとすることや、市内総合型地域スポーツクラブやスポーツ施設指定管理者の事業を紹介することで、市民の継続的なスポーツ活動に繋げる。また、子どもから高齢者、障がい者などあらゆる市民が気軽に参加できる「スポパ+(プラス)」を開催する。 ・障がいのある人が、障がいの種別や程度に関らず、スポーツに親しみ楽しむことができるよう、スポーツ施設の開放事業や障がい児を対象とした体づくり運動プログラム「できるがみえる」を実施する。 ・スポーツに夢や憧れを抱けるように、メダリストやトップアスリートを招き、スポーツ教室や講演会を開催し、有名スポーツ選手と触れ合う機会をつくる。 			
目標名/現状値	各種事業の開催		12回	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・いこまスポーツの日やスポパ+の開催(2回) ・障がい(児)者のためのスポーツ施設開放事業の開催(4回) ・障がい児のための体づくり運動プログラムの実施(4回) ・メダリストやトップアスリートを招聘しスポーツ教室や講演会の実施(2回) 	 <ul style="list-style-type: none"> ・障がい児のための体づくり運動プログラムの実施(4回)及びマニュアル化 	 <ul style="list-style-type: none"> ・障がい児のための体づくり運動プログラムマニュアル策定と関係団体への周知啓発 	  
目標値/実績値	12回/	12回/	8回/	8回/
担当課	スポーツ振興課			

2 多様性を認識・尊重し行動できる態度の養成




国籍、LGBTQ、障がいの有無、不登校、特別な才能を持つ子等、一人ひとりの個性や多様性をありのまま受け入れ大切にし、誰もが挑戦、活躍、貢献できる機会を持つことで自己肯定感を高めます。また、その経験を通じて、他者を承認し、他者からの承認を得られるよう、相互承認の感性を育みます。




教職員・家庭・地域が協働し、子どもたちが多様な人間関係を育めるような学校園づくりを進めます。また、学校運営や地域において、子どもたちが自ら課題を見つけ、対応案を考え、周りの協力を得ながら具体化するなど、自分たちのことは自分たちで決めるという主体性を育む取組を進めます。




一人ひとりの個性や多様性を理解・尊重する学びを大切にし、いじめを決して許さない学校づくりをはじめ、子どもたち一人ひとりが生命の大切さを学ぶ具体的な機会を確保します。また、トラブルに対応する力を高める心の教育を重視し、相手を尊重することで自分たちで解決していく力を育成します。




全ての子どもたちが共に過ごすためのインクルーシブな場や機会と、一人ひとりに応じたきめ細かな配慮を両輪とした教育を進めます。




[具体的な事業・取組内容と目標]


事業名	自殺対策推進事業			
事業の概要	平成31年3月に策定した「生駒市自殺対策計画」に基づき、「SOS の出し方に関する教育」の研修を実施する。そして児童生徒の心身の状況の把握や児童生徒への相談窓口の周知徹底を行い、スクールカウンセラー等の活用を実施する。			
目標名/現状値	研修回数		21回(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・初任者研修での実施 ・各校にて児童生徒に対して開催			
目標値/実績値	21回/	21回/	21回/	21回/
担当課	教育総務課・教育指導課			


事業名	デジタルシティズンシップ教育の推進			
事業の概要	情報社会における安全やルールを児童生徒が主体的に考え、正しく理解し行動するための情報モラルを育成する。			
目標名/現状値	情報活用リテラシー自己評価		高まった56.7%(令和5年)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・各校で教職員対象の研修			
目標値/実績値	58%/	60%/	62%/	64%/
担当課	教育指導課			




事業名	いじめ防止等の施策推進			
事業の概要	平成29年3月に策定した「生駒市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ防止や早期発見につながる取組を推進する。			
目標名/現状値	いじめ問題対策連絡協議会開催回数		2回(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・生駒市いじめ問題対策連絡協議会の開催			
目標値/実績値	2回/	2回/	2回/	2回/
担当課	教育指導課			




事業名	特別支援教育の充実			
事業の概要	特別支援学級在籍児童生徒の学習支援、機能回復のための環境及び体制の充実を図る。			
目標名/現状値	特別支援教育相談日数		33日(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・特別支援教育相談の実施			
目標値/実績値	33日/	33日/	33日/	33日/
担当課	教育指導課			

事業名	不登校支援推進			
事業の概要	学校に登校しづらい児童生徒に対して居場所となる「子どもの居場所・学び支援室」の設置運営。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・居場所づくり、学び支援 ・ほっとルーム入室対象拡大			
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	教育指導課			




事業名	校内サポートルーム事業			
事業の概要	教室に入りづらい児童生徒を対象に、安心して過ごせる居場所を学校内に設置し、不登校支援を推進する。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・2校をモデルに 実証を行う	・4校をモデルに 実証を行う	・全校に校内サポ ートルームを設置	
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	教育指導課			

事業名	自校式通級指導教室推進事業			
事業の概要	令和5年度から現在配置している県費通級指導教師6人に加え、市費で4人配置することにより、各校平均週2回巡回を行っている。今後、県から担当教員の配置が増えるにあたり、通級指導を行う教員を育成する。通級指導教室の運営について指導助言及び運営補助を行い、自校式の通級指導教室を推進する。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・通級指導を学ぶ 教員への補充教員 1人5校担当×2 人=週20校配置		・通級指導担当 教員県加配10割	
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	教育指導課			

事業名	スクールカウンセラー配置の拡充			
事業の概要	中学校で月4回に、小学校で月2回、相談を希望する児童生徒・保護者・教員に対してカウンセリングを行う。緊急の対応やSCへのアドバイザー的役割を果たすスーパーバイザー的役割をつくる。			
目標名/現状値	-		-	
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
各年度の取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラーの配置 中学校(月4) 小学校(月2) ・スーパーバイザー(年30回) ・教育支援施設(毎週2人) ・ほっとルーム(週1日2人) 			
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	教育指導課			

事業名	スクールソーシャルワーカー配置の拡充			
事業の概要	小学校に月1回スクールソーシャルワーカーを配置し、スクールソーシャルワーカーの役割について理解を深め、ヤングケアラー等の早期発見及び早期対応を行う。			
目標名/現状値	-		-	
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
各年度の取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育支援施設(年50回) 学校へ訪問し、現地で相談を受ける日を設けている。 			
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	教育指導課			

事業名	多様性を認め合う場の提供			
事業の概要	世代や障がいの有無を越えてアート作品の製作に挑戦するアートプロジェクトの実施を通して、お互いの違いを受け止め、多様性を認め合う意識を醸成する。			
目標名/現状値	-		-	
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
各年度の取組内容	・「インクルーシブアートワークショップ」の開催			
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	生涯学習課			

事業名	図書館読書バリアフリー事業			
事業の概要	障がい、高齢等の理由により、図書館の利用に困難を感じている人が気軽に利用できる図書館を目指し、ボランティアとともに読書推進を行う。			
目標名/現状値	-		-	
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
各年度の取組内容	・音訳ボランティア養成講座、音訳サービスの実施 ・宅配サービスの実施 ・知的障がい者のための代読サービス実施 ・NAIST 連携事業 留学生と絵本であそぼ			
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	図書館			

基本方針2 学びを通してつながり合える地域であるために

1 学びをきっかけとした市民同士の交流や新たな活躍の機会づくり

年齢や障がいの有無、国籍等、置かれた状況に関係なく全ての市民が自分らしく活躍できるよう、身近な地域において自ら学びたいときに学び、新たな知識や情報を得るなど、主体的な学びを通して自己実現や他者とのつながりを得られる機会の充実を図ります。

自身の得意分野やスキルを生かした市民同士の学び合いにより、若者も含めた幅広い世代の市民が地域で活躍する機会の拡充や世代間交流の推進、学びの継続を図ります。

本を通じたコミュニティをつくり市民のネットワークを構築するため、図書館をまちづくりの拠点とし誰もが学べる機会を設け、人と本、人と人が出会える場を創出します。

市民が芸術に触れる機会や文化芸術活動の成果を発表する機会を広げるとともに、「音楽のまち生駒」の推進など市民との協働による取組を通して文化の担い手を拡充します。




本市の伝統文化や歴史について学ぶ機会を提供するとともに、調査研究の成果等を通して幅広い世代の市民が地域への愛着を深められる取組を進めます。




こどもから高齢者、障がい者等あらゆる市民が、興味や目的に応じてスポーツを楽しむことができるように、それぞれのライフスタイル・ライフステージにあったスポーツを楽しめる機会をつくりま




す。こどもたちが、将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会を確保するため、学校部活動の地域移行を見据え、新たな地域クラブ活動の推進や実施主体の活動支援等を行います。




文化・歴史・スポーツ・読書等の活動を通じて、市民一人ひとりが個性を生かした役割を持って、まちづくりや地域づくりで活躍できるような取組を具体化します。




[具体的な事業・取組内容と目標]




事業名	いこま教育フォーラム			
事業の概要	生駒市の学校教育の“今”を知り、“これから”を考える「いこま教育フォーラム」を継続的に開催し、これからの生駒の地域と学校について地域住民や保護者と共に考える機会を設ける。			
目標名/現状値	開催回数		2回(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・いこま教育フォーラムの実施			
目標値/実績値	2回/	2回/	2回/	2回/
担当課	教育政策室			




事業名	幅広い世代への学ぶ機会の提供と地域の人材活用			
事業の概要	「IKOMAサマーセミナー」など、様々な特技や専門知識等を持った市民自身が先生となって、市民への学びや体験の場を提供するとともに、市民が活躍する機会とする。 また、このような場づくりを市民が主体となって継続的に取り組み、さらに発展していけるよう支援することで、生駒の誇る「市民力」をさらに引き出し、市民の持つスキルやアイデアを活かしたまちづくりにつなげる。			
目標名/現状値	サマーセミナーに参加した「先生」の実人数(累計)		178人(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・市民主体の実行委員会による開催・運営			
目標値/実績値	190人/	200人/	210人/	220人/
担当課	生涯学習課			

事業名	学びと活躍推進事業(再掲)			
事業の概要	主に働き盛り世代を対象に、人生の選択肢を増やし、ウェルビーイング(身体的・精神的・社会的に良好な状態)に生きるための知恵・スキル・つながり等を育む学びの場「ischool」を展開する。			
目標名/現状値	アンケートで「今後の暮らしで活かしたいことがあった」と回答した人の割合		70%(令和4年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・市民協働や他課との連携による講座の開催 ・学びのポータルサイトの運用			
目標値/実績値	70%/	70%/	70%/	70%/
担当課	生涯学習課			




事業名	高齢者教育推進事業(再掲)			
事業の概要	<p>人生 100 年時代にあって、第 2・第 3 の人生をより充実して過ごせるよう、学びと交流の場を通して地域活動への参加等シニアの力をまちづくりにつなげるとともに、安心して心豊かなセカンドライフを支援する取組を進める。</p> <p>▶ いこま寿大学の運営 62 歳以上の市民を対象に、様々な学習活動を通して「健康づくり」「生きがいくくり」「仲間づくり」をしながら、「まちづくり」でも活躍できることを目指して学ぶ。</p> <p>▶ セカンドライフ充実支援 講演を通して豊かなセカンドライフのための意識づけを行うとともに、個別のテーマによる実践講座により具体的なプラン作成や行動につなげる。</p>			
目標名/現状値	セカンドライフ充実支援講座の受講者数(累計)		300 人(令和 5 年度見込値)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・いこま寿大学の運営 ・セカンドライフ講演会 ・セカンドライフ実践講座 			
目標値/実績値	600 人/	900 人/	1,200 人/	1,500 人/
担当課	生涯学習課			

事業名	歴史・伝統文化の学びの場の提供と発信			
事業の概要	<p>伝統文化に親しむ機会の拡充や継承を進めるほか、郷土学習の拠点である生駒ふるさとミュージアムの事業(講座や特別展示)を通して本市の歴史文化を発信し、市民の郷土愛を高める。</p>			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・市内小学校を対象とした、高山竹林園での茶道体験補助事業の実施 ・ふるさとミュージアムにおける講座、特別展・企画展、出前授業等の開催 			
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	生涯学習課			

事業名	「音楽のまち生駒」推進事業			
事業の概要	公募提案型の「市民みんなで創る音楽祭」や市民吹奏楽団を中心とした吹奏楽事業等により、市民との協働で「音楽のまち生駒」を推進し、音楽文化の担い手の拡大や、文化芸術を通じた本市の魅力向上を図る。			
目標名/現状値	市主催音楽事業の来場者数		7,500人(令和5年度見込値)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・「市民みんなで創る音楽祭」の開催 ・市民吹奏楽団の運営、事業開催 ・リベラルコンサートの開催 ・ライオンズコンサートの開催 			
目標値/実績値	7,600人/	7,700人/	7,800人/	7,900人/
担当課	生涯学習課			

事業名	市民との連携や「協創」のもと、まちづくりの拠点となる図書館づくり			
事業の概要	市民との連携や「協創」のもと、人と本、人と人をつなぐ事業を行い、新たな文化を創造するまちづくりの拠点となる図書館を目指す。			
目標名/現状値	団体貸出登録数		160団体(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・本棚のWA、未在亭 ・まちかど図書室 ・官民協創事業はっばクラブ試行 	 ・令和6年度の実績によりはっばクラブを継続実施。(または実施しない)		
目標値/実績値	165団体/	170団体/	175団体/	180団体/
担当課	図書館			

事業名	地域スポーツ推進事業(再掲)			
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 多くの市民が参加しやすいスポーツイベントとして「いこまスポーツの日」を開催し、スポーツを始めるきっかけとすることや、市内総合型地域スポーツクラブやスポーツ施設指定管理者の事業を紹介することで、市民の継続的なスポーツ活動に繋げる。また、子どもから高齢者、障がい者などあらゆる市民が気軽に参加できる「スポパ+(プラス)」を開催する。 障がいのある人が、障がいの種別や程度に関らず、スポーツに親しみ楽しむことができるよう、スポーツ施設の開放事業や障がい児を対象とした体づくり運動プログラム「できるがみえる」を実施する。 スポーツに夢や憧れを抱けるように、メダリストやトップアスリートを招き、スポーツ教室や講演会を開催し、有名スポーツ選手と触れ合う機会をつくる。 			
目標名/現状値	各種事業の開催		12回	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> いこまスポーツの日やスポパ+の開催(2回) 障がい(児)者のためのスポーツ施設開放事業の開催(4回) 障がい児のための体づくり運動プログラムの実施(4回) メダリストやトップアスリートを招聘しスポーツ教室や講演会の実施(2回) 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい児のための体づくり運動プログラムの実施(4回)及びマニュアル化 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい児のための体づくり運動プログラムマニュアル策定と関係団体への周知啓発 	
目標値/実績値	12回/	12回/	8回/	8回/
担当課	スポーツ振興課			

事業名	新たな地域クラブ活動推進事業			
事業の概要	学校部活動の地域移行を見据えた「新たな地域クラブ」を拡充するため、引き続き「新たな地域クラブ活動推進協議会」の運営とコーディネーターを配置するとともに、学校関係部局や中学校等との連携を図る。また、新たな地域クラブ活動の推進に合わせ、学校体育施設開放事業における運用ルールの見直しや有料化等の検討を行う。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・推進協議会の運営 ・コーディネーターの配置 ・新たな地域クラブ拡充 ・学校体育施設開放事業運用ルールの見直し 	 <ul style="list-style-type: none"> ・学校体育施設開放事業新運用ルールの決定 	 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな地域クラブと学校部活動地域移行の推進 ・学校体育施設開放事業新運用ルールの開始 	
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	スポーツ振興課			

2 市民同士がゆるやかにつながり、学び、支え合える基盤づくり

様々な学びを通じて「人づくり・つながりづくり・生きがいづくり」を実現するほか、地域課題への関心を高め、地域づくりへの意識を醸成します。

地域学校協働活動や市民自治協議会、自治会による複合型コミュニティ等と連携し、学校や地域を拠点とした市民同士の学び合いや居場所づくりとともに、親子と地域とのつながりづくりを進めます。




子どもたちが安心して成長できるよう、家庭・地域・学校園・事業者・行政が連携し、地域全体で子どもを見守り、育む土壌を育てます。




家庭・地域・学校園の連携により、子どもたちの豊かな成長を育むことができるような取組を進めながら、複合的な機能を持ち地域の拠点となるよう、地域に開かれた学校園づくりを進めます。



子どもたちが自ら本に手を伸ばし、読書の楽しさを共有できるよう、こどもの読書推進に取り組むため、家庭・地域・学校園の連携を強化します。




多くの市民がより気軽に文化・スポーツ活動に参加できるよう、関係機関や関係団体、地域との連携を強化します。




[具体的な事業・取組内容と目標]




事業名	放課後子ども教室の運営			
事業の概要	地域学校協働活動として放課後や長期休業中等において、子どもたちが安心・安全に過ごし、多様な体験・活動ができる居場所をつくる。			
目標名/現状値	放課後子ども教室設置数		9校(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・放課後子ども教室の設置運営			
目標値/実績値	10校/	12校/	12校/	12校/
担当課	教育指導課			




事業名	コミュニティ・スクールの推進			
事業の概要	学校と地域住民等が力を合わせて子どもたちの成長を育むため、地域住民等が学校運営に取り組むことが可能となる学校運営協議会を各小・中学校に設置し、地域とともにある、地域に開かれた学校を推進する。地域の現実に即した当事者能力を子どもたちに育むため、学校運営協議会によるカリキュラムの提案も歓迎する。			
目標名/現状値	学校運営協議会設置校数		20校(令和5年度)	
	学校運営協議会の開催回数		54回(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・学校運営協議会の開催			
目標値/実績値	/	/	/	/
担当課	教育指導課・教育総務課			




事業名	幼稚園コミュニティ・スクールの充実			
事業の概要	市立幼稚園コミュニティ・スクールにおいて、園と保護者、地域コミュニティが連携してこどものための取組を進める。なばた幼稚園・俵口幼稚園に学校運営協議会を設置しているが、園児数の減少が著しいあすか野幼稚園においても設置を行う。また、その他の園においても、園児数やニーズに応じて、設置を検討する。			
目標名/現状値	学校運営協議会設置園数		2園(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・俵口幼稚園・なばた幼稚園に加え、あすか野幼稚園に学校運営協議会設置	・他の市立幼稚園での学校運営協議会設置検討		
目標値/実績値	3園/	4園/	4園/	4園/
担当課	こども園準備室			

事業名	高齢者の学びを「行動」につなげられる仕組みづくり			
事業の概要	「寿生駒連絡協議会」(気らくネット)に代表される同大学の卒業生など有志の市民が地域や学校等と連携しながらまちづくりの担い手として活躍する機会を増やしていけるよう支援を行う。			
目標名/現状値	気らくネットの新たな取組実施数		1件(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・気らくネットによる地域での社会貢献活動の支援			
目標値/実績値	1件/	1件/	1件/	1件/
担当課	生涯学習課			

事業名	家庭・学校・地域が連携した家庭教育の支援			
事業の概要	子育ての不安解消や地域でのつながりづくりなどを目的に、地域で子育て支援等に関わる市民との協働により立ち上げた生駒市家庭教育支援チーム「たけのこ」を中心に、学校園などとの連携のもと親子や保護者を対象とした交流事業や家庭教育に関する情報発信などに取り組む。			
目標名/現状値	「たけのこ」によるイベント等取組実施数		3件(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・地域や学校園と連携した交流行事「たけのこ ふれ愛」イベントの開催 ・家庭教育支援チームに関する啓発 ・市 HP での情報発信			
目標値/実績値	6件/	6件/	6件/	6件/
担当課	生涯学習課			

事業名	「人を通して人を知る」「本を通して人を知る」をキャッチフレーズとするビブリオバトル全国大会の開催			
事業の概要	図書館が本を通じて語り合う場になるとともに、年齢や地域の枠を超えた全国大会を開催する。			
目標名/現状値	ビブリオバトル全国大会の参加者数		377人(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・ビブリオバトル全国大会inいこまを開催			
目標値/実績値	300人/	300人/	300人/	300人/
担当課	図書館			

事業名	こども読書活動における家庭・地域・学校の連携			
事業の概要	家庭、地域、学校から様々な人が集まり、こどもの読書活動推進に関する情報共有を行い、学び合ったことを、それぞれの団体や地域へ持ち帰り、課題解決や活動の充実を図る。			
目標名/現状値	トライ！生駒子ども読書会議の開催回数		3回(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・「トライ！生駒子ども読書会議」の開催			
目標値/実績値	3回/	3回/	3回/	3回/
担当課	図書館			

事業名	総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業			
事業の概要	誰もが身近な地域で気軽にスポーツ活動が行えるよう、市内の総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。また、学校部活動の地域移行を見据えた「新たな地域クラブ活動」の実施団体として、学校等との連携支援を行うなど体制強化に向けたクラブ支援を行う。			
目標名/現状値	市内クラブの会員数		981人(令和4年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・各クラブに対する活動支援 ・新たな地域クラブ活動実施団体としての体制強化支援			
目標値/実績値	1,050人/	1,100人/	1,140人/	1,190人/
担当課	スポーツ振興課			

基本方針3 多様な学びを支える環境づくりのために








1 「楽しい学校園づくり」のための学校園運営体制の整備

こどもたち・教職員にとって学校園がより楽しいと感じられるよう、対話を通じて、安心と挑戦との両方を具体化できる学校園づくりを進めます。




教職員にとって働きがいがあり、社会変化に応じたスキルや力を身につける機会を確保するためにも、教職員の働き方改革に取り組み、指導・運営体制の充実やデジタル化などの業務改善に取り組みます。




多様な働き方を選択できるよう柔軟な制度運用を通して、慢性的な講師不足や教職員のなり手不足の解消に向けた取組を進めます。



[具体的な事業・取組内容と目標]

事業名	教職員のウェルビーイングを実現する働き方改革			
事業の概要	教職員が健康でいきいきとやりがいをもって働ける環境整備を行い、教職員が授業や教材研究等に集中し、ゆとりをもって教育活動に取り組める時間の拡充を図る。			
目標名/現状値	月80時間超の時間外労働者数		68人(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・スクールサポートスタッフの全校配置			
	・部活動の段階的な地域移行		・土日における教員の部活動指導の廃止	
	・働き方改革に取り組むプロジェクトチームの設置			
		・教職員の業務改善についての各種調査及び整理		
目標値/実績値	50人/	30人/	15人/	0人/
担当課	教育総務課・教育指導課・教育政策室			




事業名	学校屋内運動場空調設備整備事業			
事業の概要	各学校の屋内運動場には、防災物品として大型冷風扇を整備しており、災害時以外も活用し熱中症対策を行っている。 しかし、近年の夏期の気温上昇によって屋内運動場での活動による熱中症リスクが上がっていることから、屋内運動場に空調設備を整備してリスク軽減を図る。また、避難所として使用することとなった場合でも、空調設備が整っていることによつて避難者の体調管理に資することができる。			
目標名/現状値	-		-	
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
各年度の取組内容	・実施設計 (小学校10校、 中学校6校、 小中学校1校)	・工事 ・工事監理 (中学校6校、 小中学校1校)	・工事 ・工事監理 (小学校10校)	
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	教育総務課			




事業名	認定教育者資格取得支援事業			
事業の概要	ICTを活用した授業を実践する教員の基礎スキル向上を支援するために、Google認定教育者資格取得等を支援する。			
目標名/現状値	認定資格合格率		87.8%(令和5年度)	
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
各年度の取組内容	・春期・夏期休暇中に資格取得支援講座を実施			
目標値/実績値	80%/	80%/	80%/	80%/
担当課	教育指導課・教育政策室			

事業名	先進校視察支援事業			
事業の概要	ミドルリーダー層以上の教員及び教育委員会事務局の指導主事が自分自身の教育観や授業観のアップデートに充てる時間を確保するために、教育委員会事務局主導で先進校視察を行う。			
目標名/現状値	視察参加人数		43人(令和5年度)	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・先進校視察実施			
目標値/実績値	45人/	45人/	45人/	45人/
担当課	教育指導課・教育政策室			

事業名	講師不足対策			
事業の概要	定数内講師の不足の解消及び、今後予想される講師不足に関する施策			
目標名/現状値	毎年度2月時点の講師不足数		10人(令和5年2月)	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・いこま教育・保育資格バンク ・いこま教師塾			
目標値/実績値	4人/	0人/	0人/	/
担当課	教育総務課・教育政策室			

事業名	「教頭の業務の再定義」を核とした学校の業務改善と教師の働き方改革施策			
事業の概要	授業改善を始めとする教育活動の改善に向けて、教職員の組織的な働き方改革を推進する。特に、学校運営の核であり、近年時間外労働が増大している教頭職の業務を再定義し、働き方改革を推進させる。 モデル校となる学校を小中学校からそれぞれ選定し、モデル校の教頭らにコンサルタントからの研修や助言の機会を提供し、伴走型支援をする。また、教頭をリーダーシップとする組織開発の実践の効果を、組織変革プロセスを用いた学校組織診断によって評価・測定し、継続的な改善を図る。			
目標名/現状値	月80時間超の時間外労働者数		68人(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・教頭を対象とした、伴走型の働き方改革支援(研修・コンサルティング)の実施(4校) ・組織変革プロセス指標を用いた学校組織診断の実施(4校×2回) ・保護者宛文書等の一体的なデジタル化推進 ・教頭の働き方改革PTの発足	・令和6年度実施の研修及びコンサルティング内容の市内小中学校への展開		
目標値/実績値	50人/	30人/	15人/	0人/
担当課	教育政策室			

事業名	高齢者の学びを「行動」につなげられる仕組みづくり(再掲)			
事業の概要	「寿生駒連絡協議会」(気らくネット)に代表される同大学の卒業生など有志の市民が地域や学校等と連携しながらまちづくりの担い手として活躍する機会を増やしていけるよう支援を行う。			
目標名/現状値	気らくネットの新たな取組実施数		1件(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・気らくネットによる地域での社会貢献活動の支援			
目標値/実績値	/	/	/	/
担当課	生涯学習課			

事業名	家庭・学校・地域が連携した家庭教育の支援（再掲）			
事業の概要	子育ての不安解消や地域でのつながりづくりなどを目的に、地域で子育て支援等に関わる市民との協働により立ち上げた生駒市家庭教育支援チーム「たけのこ」を中心に、学校園などとの連携のもと親子や保護者を対象とした交流事業や家庭教育に関する情報発信などに取り組む。			
目標名/現状値	「たけのこ」によるイベント等取組実施数		3件（令和5年度）	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・地域や学校園と連携した交流行事「たけのこ ふれ愛」イベントの開催 ・家庭教育支援チームに関する啓発 ・市 HP での情報発信			
目標値/実績値	6件/	6件/	6件/	6件/
担当課	生涯学習課			

2 こどもたちの新たな学びを創出する環境整備

学校園の整備に当たっては安全性を第一とすることに加え、こどもたちと教職員が居心地よくリラックスできる空間を整備します。また、こどもたち一人ひとりの個別最適な学びを実現するために必要な教室・設備を確保すると同時に、他学年のこどもたちや地域の関係者、遠く離れた多様な人たちと共に学ぶ協働的な学びを実現するための環境整備を進めます。



楽しく通い、学ぶことのできる学校環境をつくることはもちろんのこと、学校の教室以外の場所でも安心して学べるよう、全てのこどもたちにとって居心地がよく、個性を發揮しながら成長できる多様な環境・場づくりを進めます。


多様化する学童保育ニーズに対応するため、指導員確保などによる体制づくりや、知識や能力の向上のための人材育成を含めた学童保育環境の整備を進めるとともに、民間事業者による学童保育事業への参入など、保護者やこどもたちのニーズに対応できる環境整備を促進します。

待機児童解消を継続し、多様化する保護者ニーズに応えるために、保育所の整備や新たなサービスの検討、公私連携幼保連携型認定こども園への移行を計画的に進めます。




家庭教育の重要性を認識すると同時に、家庭間の経済格差など、こどもたちの置かれた状況にかかわらず学びを進めることができるよう、これまで以上に教育部局と福祉部局とが連携し、地域共生社会の中での教育の役割や在り方について検討し、具体化します。



[具体的な事業・取組内容と目標]










事業名	小中学校施設の計画的な大規模改修事業			
事業の概要	建設から40年程度経過し、老朽化が進んでいる小中学校の大規模改修を順次計画的に実施する。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・大規模改修に向けた基本設計を基に実施設計(上中)	・大規模改修工事(上中)		
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	教育総務課			

事業名	生駒南小学校・中学校整備事業			
事業の概要	生駒南小学校・中学校は、建築から約50年が経過しており、耐震改修やトイレ改修などの一定の改修工事を行っているものの老朽化が著しい状況である。学校施設は子どもたちが日常生活を送る場であるだけでなく、災害時の避難所となるものでもあるため、速やかに対策を行う必要がある。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・境界調査及び境界確定(令和5年度繰越) ・測量 ・基本計画策定 ・ワークショップ	・基本設計及び実施設計	・工事	
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	教育総務課・教育政策室			

事業名	学校給食センター整備改修工事			
事業の概要	学校給食センターの経年劣化に伴う施設設備の更新改良、維持保全が必要である。令和2年度から継続的に進めているところで、令和5年度に洗浄室、コンテナ室の床を改修し、令和6年度に調理室、下処理室の床の改修を実施する。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・調理室、下処理室床改修工事 ・厨房機器移設 ・施工監理			
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	学校給食センター			

事業名	これからの時代の学校図書館のあり方創造事業			
事業の概要	<p>デジタル化が加速する社会の中で、一人一台端末導入による調べ学習の変化や、新学習指導要領に基づく「主体的・対話的で深い学び」の授業改善による児童生徒の探究学習にあたり、学校図書館の新しいあり方を模索し、生駒市モデルを創造していく。</p> <p>学校図書館は、文科省の学校図書館ガイドラインに基づき、児童生徒の興味・関心等に応じて、自発的・主体的に読書や学習を行う場であるとともに、読書等を介して創造的な活動を行う場とするための選書や展示方法、読書スペースなどの空間づくり、イベント等を学校司書とともに考え、こどもたちが自発的・主体的に学べる環境づくりを目指す。</p>			
目標名/現状値	実験的な取組に対する実施校の数		2校(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> 学校司書先進校視察 学校図書室の展示・空間づくりの工夫、充実 			
目標値/実績値	2校/	3校/	4校/	5校/
担当課	教育政策室			

事業名	教育系ネットワーク更新			
事業の概要	<p>ゼロトラスト型セキュリティネットワークを導入し、セキュリティを担保しながら校務系ネットワークと学習系ネットワークを統合することで、アクセス場所(校内外)を問わず、安全な校務・学習システムの利用を可能とする。ネットワーク更新により、教職員の執務環境の向上を図ることで、児童・生徒と向き合う時間の創出や授業準備の時間の確保を図り、効率的かつ効果的な教育活動を可能とする。</p> <p>また、ゼロトラスト型セキュリティネットワークの構築と同時に、保守・運用方針、教育委員会のセキュリティポリシー、施設開放時のネットワーク環境等も同時に見直すことにより学校現場が抱える課題の解決も図る。</p>			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> 構築及び保守業者の選定に係るプロポーザルの実施 新しい環境の構築、テスト運用 セキュリティポリシーの更新 	<ul style="list-style-type: none"> 新ネットワーク運用開始 新セキュリティポリシー運用開始 運用の適宜見直し 		
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	教育総務課・教育指導課・教育政策室			

事業名	待機児童の解消に向けた取組			
事業の概要	保育士を確保し、児童の受け入れ態勢を整えるため、「資格をいかそう！相談会」、「保育園、こども園見学ツアー」、「職場体験」や保育コンシェルジュによる相談事業を継続して実施する。また、私立の短時間保育士、非正規常勤保育士及び常勤保育士への助成等を継続する。 生駒駅周辺の保育施設や分園等を整備する。			
目標名/現状値	待機児童数(各年度4月1日現在)		16人(令和6年4月1日)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・「資格をいかそう！相談会」等実施 ・処遇改善給付金(短時間勤務保育士) ・保育士サポート手当(新規採用の非正規常勤保育士) ・生駒駅周辺の保育施設・分園等の公募 	  	  	  
目標値/実績値	0人/	0人/	0人/	0人/
担当課	幼保こども園課・こども園準備室			

事業名	市立保育所の老朽化施設の更新			
事業の概要	老朽化した市立保育所施設の長寿命化や認定こども園としての更新を計画的に進める。また、改修に合わせ、リズム室を保育室として運営している、中保育園・ひがし保育園の定員の適正化を図る。			
目標名/現状値	更新施設数		0園(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・耐力度調査(中保育園)	・基本設計(中保育園)	・実施設計(中保育園)	・工事実施(中保育園) ・基本設計(ひがし保育園)
目標値/実績値	0園/	0園/	0園/	1園/
担当課	こども園準備室			

事業名	壱分幼稚園のこども園化			
事業の概要	壱分幼稚園の認定こども園整備に関する基本計画に沿って、公私連携幼保連携型認定こども園の整備を進める。施設の設置・運営主体については、民間事業者から公募を行う。壱分幼稚園園舎は市が解体・造成し、民間事業者が新園舎を建築する。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・保護者・地域への説明・協議 ・公募型プロポーザルによる事業者選定、協定締結 ・既存園舎の解体工事実施設計(アスベスト調査含む)	・園舎解体・造成工事【前期】(市) ・新園舎建築工事(民間事業者)	・園舎解体・造成工事【後期】(市) ・新園舎建築工事に対する施設整備補助	・開園
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	こども園準備室			

事業名	学童保育の充実			
事業の概要	増加する学童保育需要に対応するため、生駒市学童保育運営協議会が運営する学童保育所の環境整備、指導員確保などによる体制づくりに取り組むとともに、新たなニーズに応えるため、民間事業者による学童保育事業を促進する。			
目標名/現状値	民間学童保育所数		7か所(令和5年度)	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・民間事業者参入を図るための公募 ・運営協議会に対する支援 ・民間事業者に対する支援	・運営協議会に対する支援 ・民間事業者に対する支援	・民間事業者参入を図るための公募 ・運営協議会に対する支援 ・民間事業者に対する支援	・運営協議会に対する支援 ・民間事業者に対する支援
目標値/実績値	7か所/	8か所/	8か所/	9か所/
担当課	児童総務課			

3 全ての市民が安心して学び成長できるための環境整備



市民の生涯学習やスポーツ活動の拠点となる各施設の整備に当たっては、多様化する利用者ニーズを踏まえ、地域活動の活性化につながるような管理方法や施設全体のあり方を検討します。




市民が郷土の歴史を通してまちへの誇りや関心を高められるよう、市内に存在する文化財の保存を進めるとともに、歴史学習への活用や積極的な情報発信を行います。

様々な生きづらさや困難を抱える市民が、自分のペースで成長しながら自己有用感を持って社会生活を送ることができるよう、安心して過ごせる居場所の確保も含め相談・支援体制の充実を図ります。


子育てや家庭での心配ごとについて、気軽に相談できる機会や子ども自らが相談できる環境を整備し、児童虐待などを未然に防止するとともに、家庭教育の重要性を啓発し、支援を進めます。

[具体的な事業・取組内容と目標]

事業名	保育料の段階的な無償化			
事業の概要	0～2歳児のうち第2子の保育料を半額から無償にする(きょうだいカウント方法の見直し含む)。また、国等に対して、0～2歳児の保育料の完全無償化に向けた要望等を行う。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・第2子無償化実施 ・国へ保育料完全無償化に向けた要望 ・県へ第2子無償化に係る補助を要望 			<ul style="list-style-type: none"> ・第1子無償化実施
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	幼保こども園課			

事業名	困難を抱える子ども・若者に対する支援の充実			
事業の概要	子ども・若者総合相談窓口「ユースネットいこま」を拠点として、様々な困難を抱える子ども・若者が自立した社会生活を送れるよう、「生駒市子ども・若者支援ネットワーク」の有効活用及び関係機関との連携のもと必要な支援を行う。			
目標名/現状値	ユースネットいこまの新規相談者数		36人(令和5年度)	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・ユースネットいこまにおける相談支援 ・「生駒市子ども・若者支援ネットワーク」の運営			
目標値/実績値	50人/	50人/	50人/	50人/
担当課	生涯学習課			

事業名	図書館リニューアル事業			
事業の概要	図書館本館は昭和 62 年に開館し、37 年目を迎えている。開館当時は貸出を中心とし、より多くの資料を展示することが重要であったが、現在は市民の活動する場、まちづくりの拠点としての図書館機能が求められるようになってきている。市民の求める新しい図書館となるよう、リニューアル事業を行う。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の 取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	・リニューアル実施 設計委託	・リニューアル工事 実施		
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	図書館			

事業名	『生駒市史』編さん事業			
事業の概要	『生駒市史』編さん事業は、昭和 60 年に最終巻を発刊し終えたが、その後 30 年間に行なわれた発掘調査や古文書調査等の新たな成果が蓄積されている。加えて、生駒市を取り巻く状況は大きく変化してきており、市制 50 周年を記念して新たな「生駒市史」を編さんする意義は大きい。優れた専門性を備えた市内在住研究者や学校関係者、ボランティアの参画により「生駒市史」の編さんを行う。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・編さん委員会開催 ・補充調査 ・史料集2冊発刊 ・記念講演会 ・地域学習イベント 	<ul style="list-style-type: none"> ・編さん委員会開催 ・補充調査 ・生駒市史第1巻・史料集2冊発刊 ・記念講演会 	<ul style="list-style-type: none"> ・編さん委員会開催 ・補充調査 ・生駒市史第2巻・史料集1冊発刊 ・記念講演会 	 <ul style="list-style-type: none"> ・生駒市史第4巻下・史料集1冊発刊
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	図書館			

事業名	市史編さん収集資料活用事業「いこま歴史アーカイブ」			
事業の概要	市史編さん作業で収集した資料のうち、書籍の基礎となる貴重かつ活用可能な資料を選択し、令和7年度以降『市史』を発刊公開して以降、史料を随時公開し、活用を図る。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・史料の収集・撮影 	<ul style="list-style-type: none"> ・史料の収集・撮影 ・執筆者と調整し史料の選択 ・関連課調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・史料の収集・撮影 ・執筆者と調整し史料の選択 ・企画策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・業者発注 ・史料の公開・活用
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	図書館			

事業名	生涯学習施設整備事業			
事業の概要	誰もが安心・安全に利用できる施設にするため、老朽化が進んでいる市内生涯学習施設を適切に維持管理し、計画的に改修を進める。			
目標名/現状値	—		—	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・北コミ空調工事(1期) ・南コミ空調設計 ・南コミ駐車場整備設計・工事 ・コミセンLED改修(2階) ・生駒セイセイビル非常用予備発電装置制御部品更新工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・北コミ空調工事(2期) ・南コミ空調工事(1期) ・コミセンLED改修(地下・3階) ・芸術会館美楽来空調設計業務 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・南コミ空調工事(2期) ・コミセン音響舞台関係改修(1期) ・芸術会館美楽来空調工事(1期) ・芸術会館美楽来ガス消火設備更新(法改正分) ・各施設火災受信機改修 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・北コミ図書館空調設計 ・南コミ空調工事(3期) ・南コミ音響舞台関係改修(1期) ・コミセン音響舞台関係改修(2期) ・芸術会館美楽来空調工事(2期)
目標値/実績値	—	—	—	—
担当課	スポーツ振興課			

事業名	やまびこホール廃止関連事業			
事業の概要	個別施設計画に基づき、令和6年3月31日をもって生涯学習施設やまびこホールを廃止し、原状回復したうえで賃貸人に返却する。 建物や屋外トイレ等の一式を解体・撤去するとともに、防災行政無線を移設し、耐震性貯水槽を別用地へ新設する。			
目標名/現状値	—		—	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> 【解体前準備】 ・浄化槽消毒・清掃汲み取り 【解体・撤去】 ・建物、屋外トイレ、浄化槽、耐震性貯水槽 ・防球フェンス 他 			
目標値/実績値	—	—	—	—
担当課	スポーツ振興課			

事業名	体育施設整備事業			
事業の概要	子どもから高齢者、障がい者まで誰もが安心・安全に利用できる施設とするため、トイレの洋式化を進めるとともに、老朽化が進んでいる市内体育施設を適切に維持管理し、利用者の安心と安全を確保する。また、各スポーツ施設の整備が必要となる時期や整備内容、長寿命化を含む整備経費を明らかにし、今後の市スポーツ施設の全体的なあり方を検討するため、スポーツ施設整備等の計画を策定する。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・北大和体育館トイレ改修工事 ・市民体育館受水槽更新工事 ・生駒北 S.C.管理棟屋上防水改修工事 ・スポーツ施設整備等計画策定業務 ・北大和体育館非構造部材及び照明 LED 改修【令和5年度補正(繰越分)】 	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒北 S.C.トイレ改修工事非構造部材 ・武道館非構造部材 ・むかひやま体育館トイレ改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・むかひやま体育館非構造部材及び照明 LED 改修 	未定
目標値/実績値	-	-	-	-
担当課	スポーツ振興課			

第3次生駒市教育大綱 アクションプラン<令和6年度>
生駒市教育委員会 教育部 教育指導課教育政策室
〒630-0288 奈良県生駒市東新町 8 番 38 号
電話:0743-74-1111(代表) FAX:0743-74-9100
<https://www.city.ikoma.lg.jp/>